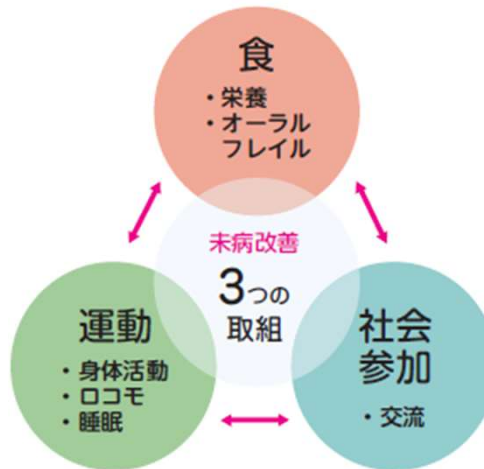

未病産業の一気通貫施策

神奈川県いのち・未来戦略本部室

ME-BYOとは

未病 (ME-BYO)

心身の状態を健康と病気の二分論の概念で捉えるのではなく、「健康」と「病気」の間を連続的に変化するものとして捉え、この全ての変化の過程を表す概念を「未病」としています。



- 1 食** 毎日の食生活を見直し、健康的な食生活へ改善すること。
- 2 運動** 日常生活にスポーツや運動を取り入れること。質の良い睡眠も重要。
- 3 社会参加** 慈善活動や趣味等で他者と交流し社会とのつながりを持つこと。

「未病」 ME-BYOという新たな概念

ヘルスケア・ニューフロンティアの推進

最先端医療・
最新技術の追求

再生医療研究



ロボット
医療機器



マイME-
BYOカルテ
未病指標



未病の改善

健康な
食生活



適切な
運動



社会参加



等

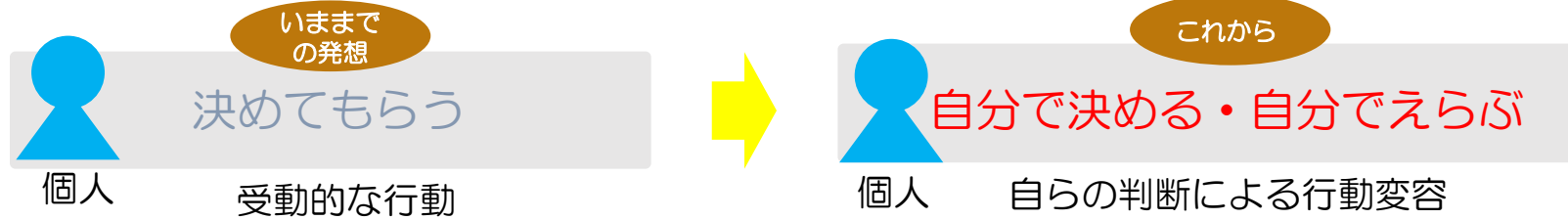
個別化医療の実現

ライフスタイルの見直し
(行動変容)

2つのアプローチを融合

健康寿命の延伸 新たな市場・産業の創出

パラダイムシフト（社会課題解決で産業力活用）



2025年

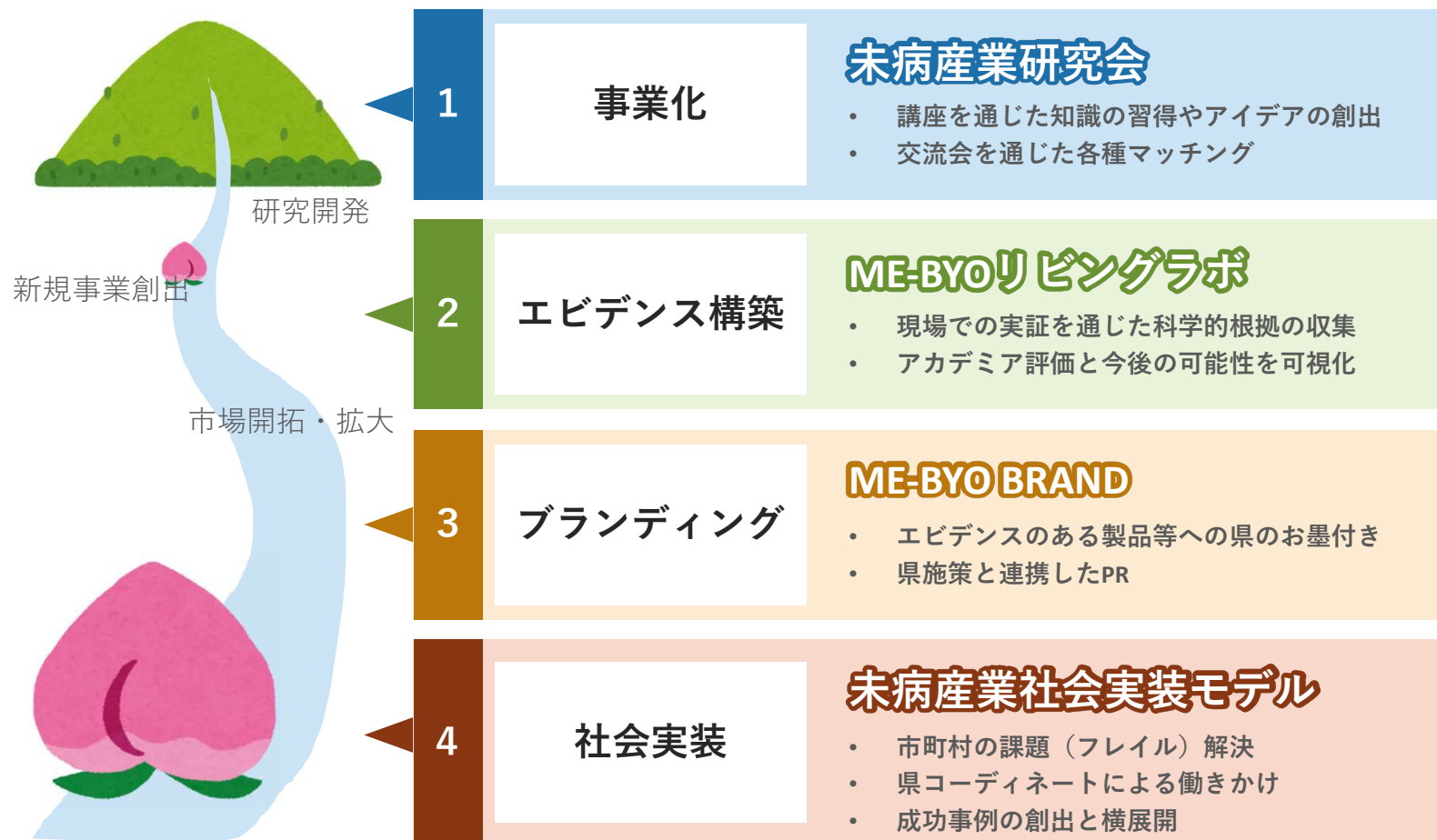
団塊の世代がすべて後期高齢者に

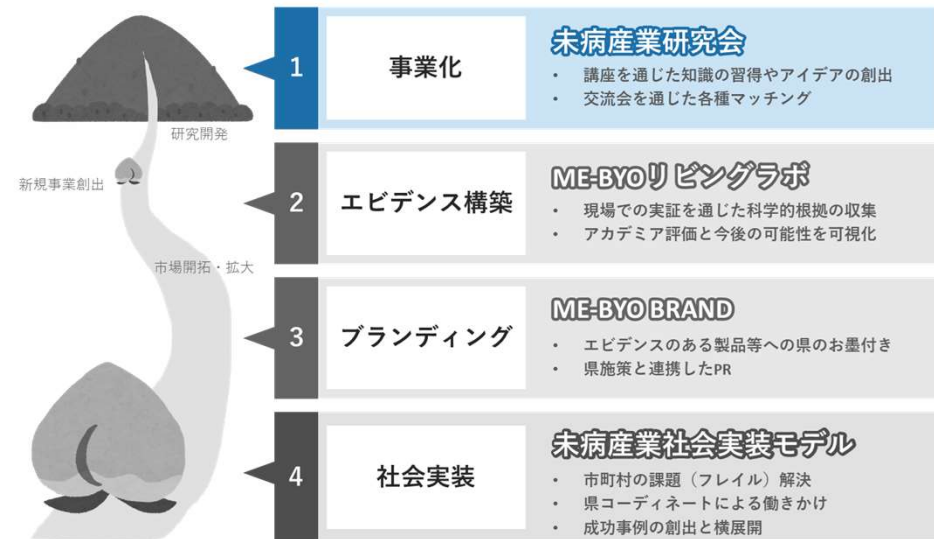
超高齢社会の様々な課題が顕在化

多様な主体が「身心」を「自分ゴト」として考え、
多様なニーズで、行動を多様化していく時代

層別化したニーズに未病産業で応えていく！

神奈川県未病産業の社会実装まで一気通貫施策





1 未病産業研究会

1-1 未病産業研究会とは

未病産業 研究会

未病コンセプトを基に、企業間連携による新しい商品・サービスの創出・拡大など、未病産業を創出する過程における様々な課題を解決する場として設立。

※設立趣意に賛同する国内の法人格を持つ企業が加入でき、会費は無料



2014年設立当時の全体会の様子（当時は64社）



全体会・講座の様子

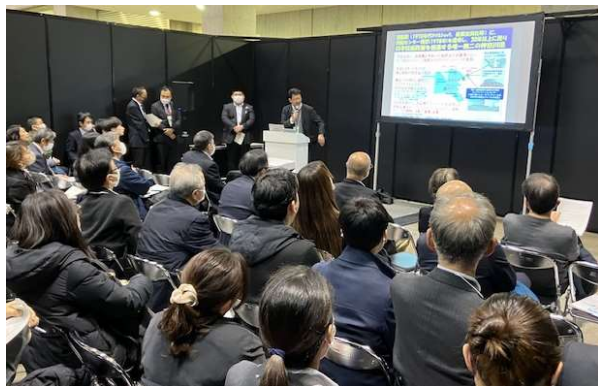
1 - 2 未病産業研究会員の登録状況



1-3 未病産業研究会の主な活動内容

情報共有・知識向上 	全体会	未病分野の最新知見に関する情報を提供
	講座・ワークショップ	未病産業知識や事業化ノウハウを提供
	メールマガジン	国や県の施策や連携機関のイベントを配信
プロジェクトの創発 	睡眠分科会	睡眠の質を改善する商品等を検討
	休養分科会	ストレスや疲労回復の休養市場創造を目指す
	フレイル分科会	フレイル産業を発展させる体制確立を目指す
会員同士の交流 	交流会・ピッチ	企業間の交流や提携を促すリアルイベント
	マッチング支援	マッチング希望会員の情報を会員間で共有

1 - 4 活動事例



全体会

未病に関する情報共有などを目的に全体会を開催しています。



展示会

未病産業の普及・啓発等を目的に、展示会に出展しています。出展にあたっては、ME-BYO BRAND企業とも連携しています。



勉強会

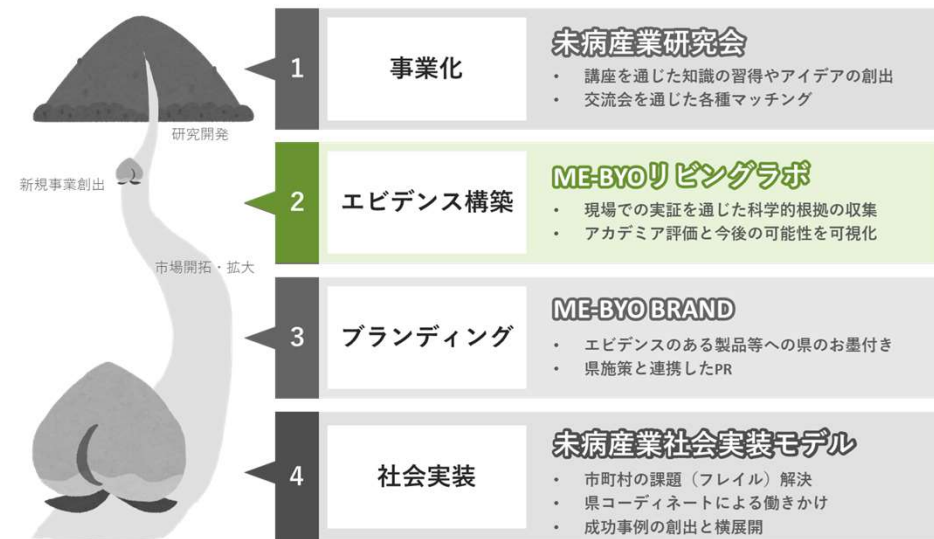
未病産業の事業化等のノウハウや知識習得等を目的とした勉強会を開催しています。



交流会

会員相互の情報共有や交流を目的としたピッチ&交流を開催しています。

その他 国・県の施策に関する情報発信、エビデンスに関する講座なども実施しています。



2 ME-BYOリビングラボ

2-1 ME-BYOリビングラボとは

ME-BYOリビングラボ

- 未病関連商品・サービスについて、市町村や企業等と連携した県民参加型の実証事業を実施
- 県は実証フィールドのマッチング支援と、その実証結果の評価を行う

対象領域：

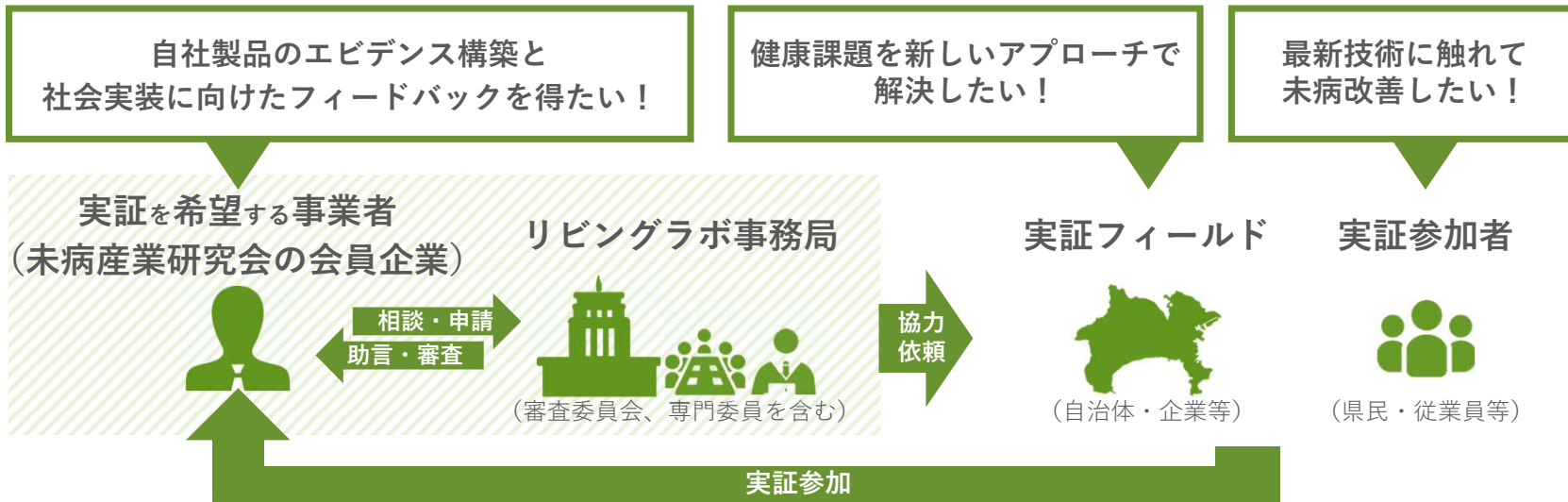
健康に関する意識・行動変容

生活習慣（メタボリックシンドロームなど）

生活機能（高齢者の運動機能など）

認知機能

メンタルヘルス・ストレス



2-2 主な事例①



AIO Lab

エーテンラボ株式会社

エーテンラボ株式会社は、40歳以上70歳以下の2型糖尿病・予備群(HbA1c5.6%以上 7.0%未満)に3か月から5か月間、習慣化アプリ「みんチャレ」を提供し、生活習慣改善の効果検証等を行うとともに、連携可能な実証フィールドとの事業から効果的な協業モデルの探索を行いました。



実証フィールド

市町村・
健康経営企業・
医療機関



emol株式会社

emol株式会社は、妊産婦の心のケアに関心が高い県内の市町村(平塚市・鎌倉市)と連携し、AIロボと会話することで妊産婦の心の悩みを改善する、アプリ「emol(エモル)」を提供し、産後のメンタル不調への対策について効果を検証しました。



実証フィールド

市町村



2-3 主な事例②



株式会社 早稲田エルダリーヘルス事業団

株式会社早稲田エルダリーヘルス事業団は、軽度の介護認定者等にデイサービスを提供する施設等で、自立した生活に必要な体力を身に付ける機能訓練に歩行解析デバイス「AYUMI EYE」を適用し、利用者の意識・行動変容、及び指導するスタッフの負荷軽減等への効果を検証しました。



実証フィールド

- 介護施設



カゴメ株式会社

カゴメ株式会社はエーテンラボ株式会社と共同で、健康経営を推進する企業の従業員を対象として習慣化アプリ「みんチャレ」(エーテンラボ株式会社)を用いて「野菜を食べて貯めたポイントで子ども食堂に野菜を寄付しよう」という仕組みを取り入れた食生活改善プログラムの野菜摂取量増加効果を検証しました。(第82回日本公衆衛生学会で報告)



実証フィールド

- 健康経営企業



3 ME-BYO BRAND

3-1 ME-BYO BRANDとは



- 未病状態を見える化する又は未病状態の改善が期待できる商品・サービスの内、特に優れたものを認定する制度
- H27年度からスタートし、R6年4月時点で**40件**の商品・サービスを認定
- 対象領域：
 - 生活習慣
 - 生活機能
 - 認知機能
 - メンタルヘルス・ストレス

対象となる商品・サービス

未病状態を見える化するもの or
未病状態の改善が期待できるもの

- +
1. 県民の意識・行動変容につながる
 2. すでに市場化している
(又はおおむね1年以内に見込まれる)
 3. 安全性が担保されている

※未病産業研究会の会員企業であること
※食品は除く
※その他一定の条件があります

認定のメリット

- 1  ME-BYO BRANDの
ロゴ・商標を使用できる
- 2  記者発表、HPを通じた県の発信や、
県主催イベントでの周知ができる
- 3  未病指標や他の認定商品等と、
県の取組における連携を深められる

3 - 2 ME-BYO BRANDとは

未病産業研究会会員の
商品・サービス



ME-BYO BRANDの 카테고리

- 未病を見える化する商品・サービス
- 未病の改善をサポートする商品・サービス
- 未病の改善をサポートする保険

ME-BYO BRANDの領域

- 生活習慣
- 生活機能
- 認知機能
- メンタルヘルス
ストレス

評価項目

コンセプトの 適合性	信頼性	先進性	市場性	将来性
---------------	-----	-----	-----	-----

3-3 主なME-BYOブランド認定商品

未病を見える化する商品等

声を使ったメンタルヘルスの可視化技術

MIMOSYS® (PST社)



- スマホ等で、声からストレスに対する即時反応や最近の傾向を数値化する音声分析技術
- 未病指標の測定にも活用

未病の改善をサポートする商品等

装着型サイボーグ

HAL®シリーズほか (CYBERDYNE社ほか)



- 人の動作を支援するサイボーグ型ロボットを活用
- 脳・神経等疾患の患者や高齢者の身体機能の向上に期待

未病の改善をサポートする保険

健康増進型保険

住友生命「Vitality」 (住友生命保険相互会社)



- 日々の運動等、継続的な健康増進により保険料が変動
- インセンティブを通じて生活習慣の改善に期待

脳体力トレーナー

CogEvo® (トータルブレインケア社)



- 簡単に認知機能のチェックとトレーニングができるクラウドサービス
- 認知機能変化を早期にチェックし、結果の経時変化も確認可能

三日坊主防止アプリ

みんチャレ (エーテンラボ社)



- 同じ目標を持つ匿名5人がチームを組み、励まし合うことで行動変容を促す
- 利用料は基本無料

軽度認知障害の段階で一時金が支払われる保険

笑顔をももる認知症保険 (SOMPOひまわり生命保険社)

笑顔をももる

認知症保険

限定告知認知症一時金特約付
払込期間中無解約返戻金限定告知特約治療保険

- 軽度認知障害の段階で一時金支払い
- MCI及び認知症の早期発見や認知機能低下予防のためのサービスを提供

3 - 4 ME-BYO BRAND認定企業の声



PRについて

- ブランド認定により信頼性が向上し、問合せが増加、製品アピールになった
- ブランド認定により信頼性が認知され、広報的に有効だった
- お客様や企業の方に信頼を持っていただくきっかけになっていると強く感じる
- 認定されたサービスについて、メディアや他企業から取材を受ける機会がある



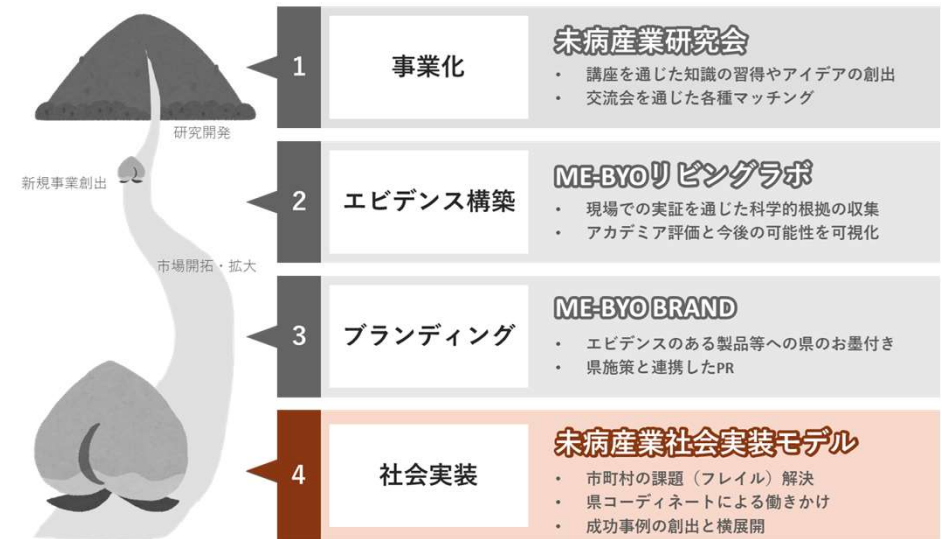
販路拡大について

- 神奈川県内の教職員向け健康診断等で採用いただいた
- ブランド認定により、新規販路開拓時における有効商談数が増えた
- ブランド認定のおかげで大きな販路拡大につながった



行政・他事業者との連携について

- 神奈川県内の自治体や企業など、新規のつながりを持てた
- 未病産業界の他の事業者と連携機会を持つことができた
- 新しい技術による未病改善に対し、県内外の自治体などからの視察が増えた



4 ME-BYO社会実装モデル

4 - 1 未病産業社会実装モデル事業

R6新規事業

- 市町村のフレイルに関する課題解決を目的とした事業
- 未病関連製品・サービスの見える化・介入に関する、一定の信頼性を持つ製品等を活用
- 県コーディネートの基、県内市町村（関係団体等を含む）と連携体制を構築
- 将来的な予算化を目指した実証事業を県・事務局が支援し、成功事例を創出（モデル的な取組は事務局が経費を負担）※一定の制約あり
- 事例を取りまとめ、県内市町村に展開することで、将来的な横展開を目指す

4 - 2 事業の流れ（概要）

STEP 1	市町村 ヒアリング	市町村へフレイルに関するヒアリングを実施。地域のフレイルに関する課題を把握するとともに、県内の共通課題も把握。
-----------	--------------	---

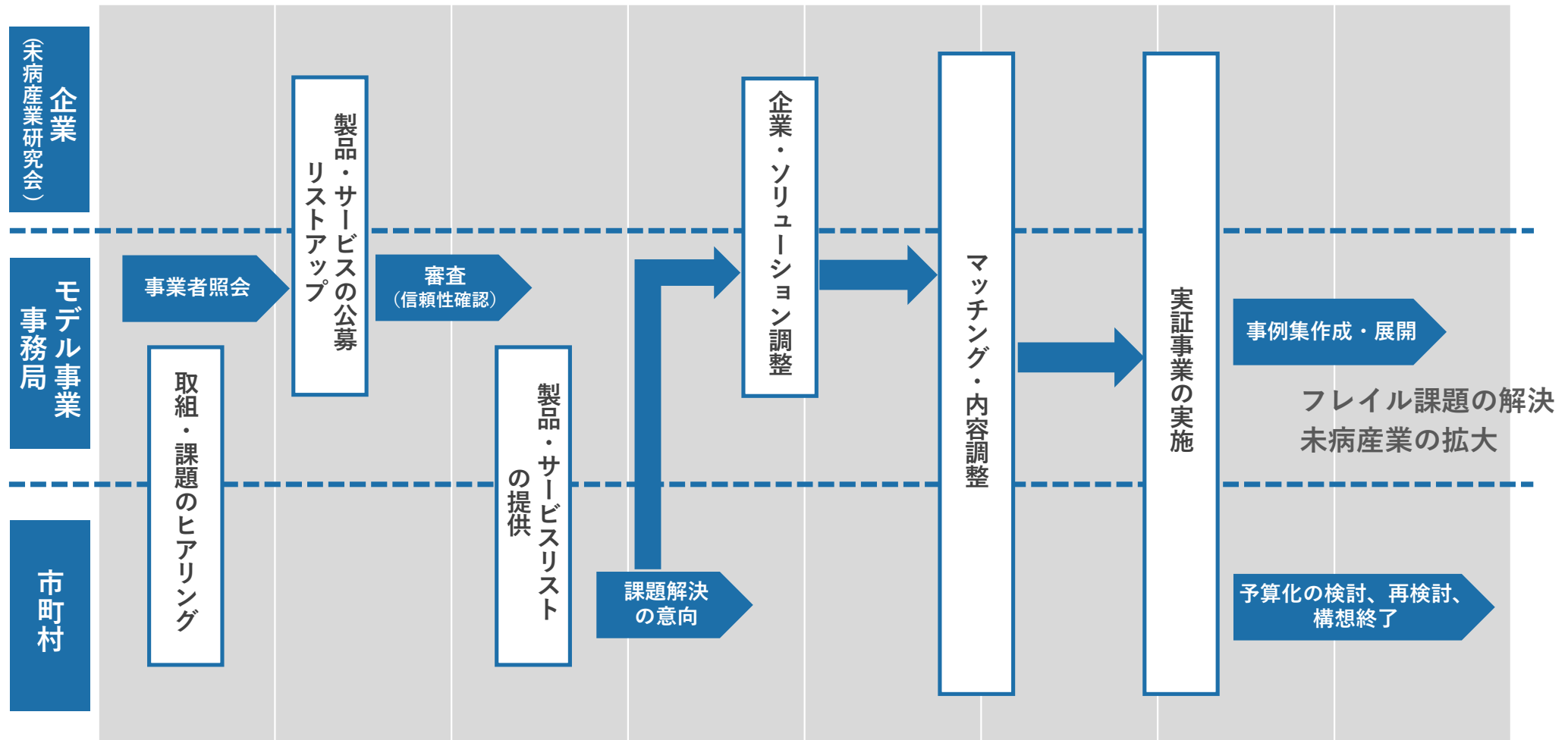
STEP 2	製品・ サービス	未病産業研究会の企業ネットワークやME-BYO BRAND企業のうち、フレイルの課題解決に資する製品・サービスをリストアップ ※一定のエビデンス・信頼性を有する製品・サービス 県内市町村に提供
-----------	-------------	--

STEP 3	場の設定	連携体制の構築	課題解決を希望する市町村と連携体制を構築 製品・サービスとのマッチング
		会議等の場の設定	実装（予算化）を目的とした実証事業を進めるための場の設定、事業推進をサポート モデル的取組については実証経費を事務局が負担（一定の要件あり）








市町村の課題解決

ソリューションの水平展開







4 - 3 事業の流れ



4-4 製品・サービスリスト（令和6年8月時点 計13件）

製品・サービス名	企業名	概要	
医用電子血圧計AVE-2000Plus(パセーサ)	株式会社志成データム	片腕、座位で血圧と同時に血管硬化指標AVI,APIを測れる医用電子血圧計。スマホやPCアプリで血管年齢も表示される。アプリは無料で提供されデータの保存、転送、印刷などが可能。	
認知症機能スケール あたまの健康チェック	株式会社ミレニア	認知機能低下の訴えのない健康な方（対象年齢30歳～99歳）から受けられる、国内では初めての認知機能スケール。健常域における認知機能の定量的経時評価が可能。	
かながわ福祉大学校 共生社会づくりコース	公益社団法人 かながわ福祉サービス振 興会	「社会参加」を広めるために、地域づくりのリーダーを育成。「フレイルサポーター」養成講座等により、フレイル予防のポピュレーションアプローチの担い手育成や場の活性化を図る。	
習慣化アプリ みんなチャレ	エーテンラボ株式会社	地域の住民がアプリ上で最大5人1組のチームを組み、生活習慣改善にチャレンジすることができるスマートフォンアプリ。自治体の健康づくりやフレイル予防事業にて実績多数。	
のうKNOW	エーザイ株式会社	トランプゲーム感覚の4つのチェックで脳のパフォーマンスをチェック。要時間は15分程度。テスト結果では同年齢の平均と比べた、脳の健康度を確認可能。	
RETISSA MEOCHECK	株式会社QDレーザ	独自のレーザ網膜投影技術により、眼の異常を早期発見。専門家立ち合い不要、短時間（5分以下）、コンパクトな機器。	
ORPHE ANALYTICS MEDICAL	株式会社ORPHE	定量的な歩行分析を手軽なものにするDXソリューション。簡便にすばやく計測結果を確認可能。高齢者の転倒予防のきっかけに効果を発揮する。	

4-5 製品・サービスリスト（令和6年8月時点 計13件）

製品・サービス名	企業名	概要	
ベジチェック	カゴメ株式会社	センサーに手のひらを約30秒乗せるだけで、皮膚に蓄積されたカロテノイドを測定。一ヶ月間の食生活で1日あたりどの程度野菜を食べていたのかを推定する機器。	
脳と体の健康維持アプリ 「脳にいいアプリ」×健康ポイント	株式会社ベスプラ	高齢者の健康維持を目的とし、アプリを通じて運動、食事、脳トレ活動やボランティアなどのQRコードを読む事で健康ポイントを付与。ポイントは地域内の店舗で利用可能で、健康促進と地域経済の活性化を同時に実現。	
五行ドクター	株式会社リキッド ・デザイン・システムズ	一般的な血圧計を活用し、中医学の五行理論と生成AI技術により、血圧測定結果から健康リスクを分析し解説。健康状態をレーダーチャートにて表示し、未病の兆候等可視化。	
疲労・ストレス測定システム	株式会社疲労科学研究所	自律神経、心拍等の測定により、疲労やストレス等心と体のバランスを測定。	
げんごろう式健康朗読	有限会社げんごろう	東京都健康長寿医療センター研究所と共同で開発した「認知症予防プログラム」に、口腔機能をはじめ身体機能の向上を目指した総合的な介護、フレイル予防のプログラム。	
喉トレ健康かるた	一般社団法人 日本声ヨガ協会	「食べる喜び、喋る楽しさ、いつまでも」をコンセプトに創られた、世界初の喉トレ特化型カルタ。交流促進と健康増進を目的とした介護レクにも最適で自走できるのが特徴。	

ご清聴ありがとうございました。